





令和2年度
【県北版】学校教育指導の重点



福島県教育庁 県北教育事務所

【県北教育事務所オンライン講座】
「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業の充実
～子どもに「見方・考え方」を働かせる授業の展開例～

動画へ→ 


1:35 / 3:40



県北教育事務所では、オンライン講座「『主体的・対話的で深い学び』の実現を目指す授業の充実」を発信しています。

☆県北教育事務所「三部作」☆
「【県北版】リーフレット」
「【県北版】学校教育指導の重点」
「【参考資料】主体的・対話的で深い学びの実現へ向けて」

↓

「【県北版】学校教育指導の重点」 

◎ 子どもに「見方・考え方」を働かせる授業の展開例
◎ スライド数枚、5分程度で紹介！

1:35 / 3:40



「【県北版】学校教育指導の重点」から子どもに「見方・考え方」を働かせる授業の展開例を紹介しています。

国語科 No.2へ

社会科 No.3へ

算数科 No.4へ

理科 No.5へ

外国語科 No.6へ

・ここでは、国語科・社会科・算数科・理科・外国語科の5教科のスライドを掲載しています。
・明日からの授業づくりにご活用ください。詳しくは、県北教育事務所ホームページをご覧ください。




小学校 国語科第4学年「ごんぎつね」



令和2年度

【県北版】学校教育指導の重点



福島県教育庁 県北教育事務所

【県北教育事務所オンライン講座】

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業の充実
～子どもに「見方・考え方」を働かせる授業の展開例～

【国語科編】

動画へ→



1:35 / 3:40



資質・能力を育成するための手段としての言語活動を取り入れましょう。「どの言葉に着目させるか（視点）」
「どんなことが考えられるか（思考）」を明確にした発問や問い返しを行うことが大切です。

主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実
～「言葉による見方・考え方」を働かせて～

「言葉による見方・考え方」を働かせるとは、子どもが学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉の関係を、言葉の意味、働き、使い方等に注目して捉えたり問い直ししたりして、言葉への自覚を高めること

【小学校第4学年「ごんぎつね」】

ごんは「おれが栗や松たけを持って行ってやるのに、神様にお礼じゃ引き合わない」と不満を言うけれど、「その明るる日も」栗を持って行った。おかしいな？

ちょっとした「うなぎのいたずら」で、まさか「兵十のおっかあは死ぬ」なんて…。ごんは償いのために「栗や松たけ」をあげなければと思った。

兵十は加助に、「うそと思ふなら明日栗を見にこい」と言っているのを、ごんは聞いた。栗を届けたいと、兵十はうそづきになってしまうから。

「兵十の影まぶしをふみふみ行く」ほどごんは兵十に近づきたい。償っているのは「神様じゃない自分だ」と気付いて欲しい。

【学習課題】ごんはどうして「その明るる日も」栗をとどけたのだろうか？

ごんは、その晩、「兵十に栗を持っていくべきか」穴の中で考えたと思う。どんなことを考えていたか、ノートに書いてみよう。

「ペアやグループ・学級全体での話し合い」

揺さぶりや問い返しを行い、子どもの考えを深め、学習のねらいに迫りましょう。

「償わなければいけない」という気持ち強いなら、「神様」であろうが、気にしなくてもいいのに…

「自分だと認めて欲しい」という気持ち強いなら、直接兵十に栗を渡してもいいのに…

「償い」のための栗拾いなど、「自分がしている」と認めて欲しい気持ちもある。私なら自分がやってあげているいいところを他人に取られたんじゃ、面白くない。

「自分が償っている」って気付いて欲しい。けれど、兵十のおっかあを死なせちゃったと思っているから、謝りたいけれど謝りきれない気持ちには分かる…

「まとめ・振り返り 新たな学び」

話し合いで分かったこと、気付いたことをまとめる時間を確保しましょう。

ごんは、「償い」に気付いて欲しいけれど「気付かれない」と悩んでいましたね。話し合ったことを振り返り、自分の考えをまとめましょう。

「兵十のおっかあを死なせたのは、自分だ」と思ってごんは償いをしてきた。謝っても謝りきれない。でも、自分がした償いを、神様にとられるのは嫌なんだ。悩みながら、ごんは、「やっぱり兵十のためについたらいい」という気持ちが高まりました。

「兵十のためにつくしたい」ごん。けれど、最後は、兵十に、ごんは撃たれてしまう。みなさんは、このラストの場面をどう考えますか？本当に分かり合えたといえるのかな？次の時間、みんなで、考えていきましょう。



小学校 社会科第5学年「くらしを支える工業生産」



令和2年度

【県北版】学校教育指導の重点



福島県教育庁県北教育事務所

【県北教育事務所オンライン講座】

「主体的・対話的で深い学び」の
実現を目指す授業の充実
～子どもに「見方・考え方」を
働かせる授業の展開例～

【社会科編】

動画へ→



1:35 / 3:40



観察や見学、聞き取りなどの調査活動を含む具体的な体験を伴う学習や表現活動の充実を図りましょう。
実感を伴った思考や理解を促すよう問い返したり、ゆさぶりをかけたりしましょう。


主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実 ～「社会的事象の見方・考え方」を働かせて～

「社会的事象の見方・考え方」を働かせるとは、位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して社会的事象を捉え、比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること

【小学校第5学年「くらしを支える工業生産」】

資料（地図やグラフ）からどんなことに気がつくですか？

- 日本の工場のほとんどが中小工場だね。でも生産額は大工場の方がすごく多いよ。【事象や人々の相互関係に関わり、協力～】
- 年々生産額が増えてきています。工業の種類も変わってきました。【時期や時間の経過～変化～】
- 工業のさかんな地域は（太平洋側の）海沿いに多く集まっているね。【位置や空間的な広がり～分布、地域、範囲～】



【学習課題】日本の工業生産にはどのような特色があるのかな。

「ペアやグループ・学級全体での話し合い」

実感を伴った思考や理解を促すよう問い返したり、ゆさぶりをかけたりしましょう。

まず、なぜ海沿いに集まっているのか考えてみましょう。

- 大きな船でたくさんの車を一気に運ぶ様子をテレビで見たことがあるよ。
- 工場が海の近くにあると燃料や原材料を運んだり、製品を運んだりするのも便利だね。
- この資料には、製品を作る時に多くの水を使うからって書いてあるよ。
- 太平洋側に印が多いね。「太平洋ベルト」って書いてあるよ。東京や大阪、名古屋の大都市が入っているね。
- 工場が大都市に集まっているのはなぜかな？
- やっぱり都市部に大工場が多いね。
- 都市部には人がたくさんいるから働く人も多く集められるということかな。
- 教科書に「関連工場」って書いてあるよ。部品を作る工場と組み立てる工場が協力合っているんだって。
- 大工場と中小工場はどのように協力合っているのかな？



「まとめ・振り返り 新たな学び」

次の学びにつながる視点を取り上げて学びに連続性をもたせましょう。

今日は工業生産の特色について調べました。日本では、全国各地に工業のさかんな地域があり、大きな工業地帯は海岸沿いに広がっていることがわかりました。

同じ海沿いでも中京工業地帯の生産額が多いのが不思議に思いました。

次の時間、みんなで調べていきましょう。






小学校 算数科第2学年「かけ算の活用」

令和2年度

【県北版】学校教育指導の重点





福島県教育庁 県北教育事務所

【県北教育事務所オンライン講座】

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業の充実
～子どもに「見方・考え方」を働かせる授業の展開例～

【算数編】

動画へ→ 



1:35 / 3:40



言葉、数、式、図、表、グラフなどの数学的な表現を関連付けた説明を、簡潔・明瞭・的確なものへ高めていきましょう。多い解き方や誤答など一人一人の学習状況を見取り、どの順番でどう取り上げるか考えましょう。

主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実 ～「数学的な見方・考え方」を働かせて～

「数学的な見方・考え方」を働かせるとは、事象を、数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること

【小学校第2学年「かけ算の活用」】

【問題】チョコレートはぜんぶで何個ですか。




かんたん!!
 $5 \times 6 = 30$

実はこうなっています。



式

$3 \times 2 = 6$
 $6 \times 3 = 18$
 $6 + 18 = 24$



図と式

$5 \times 6 = 30$
 $2 \times 3 = 6$
 $30 - 6 = 24$

「ペアやグループ・学級全体での話し合い」

多い解き方や誤答など一人一人の学習状況を見取り、どの順番でどう取り上げるか考えましょう。

友達のを考え方を説明してみましょう。

式

移動して
6のまとまりを
4つつけている。
 $6 \times 4 = 24$

説明

5のまとまりが6つとみて
 2×3 をとった。

2×3はどこにあるかいますか。

どうしてないものがあるようにみただけですか。

「まとめ・振り返り 新たな学び」

振り返りを深めるために、まとめのあと、適用問題を行いましょう。

3人の考えの似ているところはどこでしょう？

まとまりをついている。 同じ数のまとまりをつかって、かけ算を使っている。

次の数を工夫して求めましょう。

今日の学習を振り返ってどんなことに気づきましたか。

簡単に1つのまとまりがつかなくても、いくつかのまとまりにわけるとかけ算が使える。

「ないものがあるようにみる」ことで、まとまりが見つけやすくなる。


※ このような見方・考え方は、4年生での複合図形でも生かすことができます。



小学校 理科第5学年「物のとけ方」



令和2年度
【県北版】学校教育指導の重点



福島県教育庁 県北教育事務所

【県北教育事務所オンライン講座】

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業の充実
～子どもに「見方・考え方」を働かせる授業の展開例～

【理科編】

動画へ→



理科の「見方・考え方」を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどの探究的な学びが充実するようにしましょう。子どもの発言をつなぎ、試行錯誤しながら課題解決する授業をつくりましょう。

主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実
～「理科の見方・考え方」を働かせて～

「理科の見方・考え方」を働かせるとは、自然の事物・現象を、「エネルギー」の領域では量的・関係的な視点、「粒子」の領域では質的・実体的な視点、「生命」の領域では共通性・多様性の視点、「地球」の領域では時間的・空間的な視点で捉え、条件を制御したり、比較したり、関係付けたりするなどの科学的に探究する方法を用いて考えること

【小学校第5学年「物のとけ方」】

今、食塩が水に溶けていく様子を観察しましたね。溶けた食塩は見えなくなりましたが、食塩は水に溶けてなくなってしまったのですか？

水に溶けると見えなくなったから、食塩はなくなったのだと思う。

塩水はしょっぱいから、水に溶けて見えなくなっても食塩はあると思う。

食塩が水に溶けると、少しは減ってしまうかもしれません。

【学習課題】食塩は水にとけると、なくなってしまうのだろうか。

「ペアやグループ・学級全体での話し合い」

子どもの発言をつなぎ、試行錯誤しながら探究的に課題を解決する授業を構成しましょう。

食塩はなくなったかどうか、なめずに調べるにはどうすればいいですか？

水を蒸発させて、食塩がでてくるかどうか調べればいいと思う。

……<実験結果>食塩を溶かした水を蒸発皿に入れて加熱したら、白い固体が残った。……

食塩がなくなっていないことは分かりましたが、溶かした食塩は全部残っているといえますか？

3年生で、物の形が変わるとき重さがどうなるか調べましたね。

重さを比べる実験の方法を、話合ってみましょう。

食塩を溶かす前と後で、重さを比べればいんじゃないかな。

なぜ重さを調べるの？

たしか…重さは変わらなかった。ということは、食塩が溶けても重さは変わらないはず！

食塩を水に溶かした後の重さをはかるとき、食塩が入っていたカップは天秤にのせるの？

「まとめ・振り返り 新たな学び」

まとめでは、どうしてそう言えるのか、根拠に基づいた説明ができるよう指導することが大切です。振り返りでは、子ども自身に学びの変容を自覚させましょう。

今日の学習課題に対して、分かったことをまとめると…

食塩の実験結果から、「物を水に溶かしてもなくなる」とまとめたいですか？

今日の学習から、実験する前と後で自分の考えがどのように変わりましたか？

重さが変わらないことから、食塩は水に溶けてもなくなるということがわかった。

物…？食塩の結果しか分からないので、他の物でも調べる必要があると思う。砂糖についても調べたい。


食塩は少し減ったと思っていましたが、全部残っていました。重さを比べれば、見えないものでも実際にあるかどうか調べられることがわかりました。



小学校 外国語科第6学年「人物紹介」



令和2年度
【県北版】学校教育指導の重点



福島県教育庁 県北教育事務所

【県北教育事務所オンライン講座】

「主体的・対話的で深い学び」の
実現を目指す授業の充実
～子どもに「見方・考え方」を
働かせる授業の展開例～

【外国語編】

動画へ→



1:35 / 3:40



「目的や場面、状況などを理解する」「見通す」「学び合う」「振り返る」学習活動を重視し、主体的・対話的で深い学びの実現を図りましょう。

主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実
～「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方」を働かせて～

「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方」を働かせるとは、外国語で表現し伝え合うために、外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりに着目して捉え、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等に応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、再構築すること

【小学校第6学年 人物紹介 (We Can! 2 Unit 3 He is famous. She is great.を参考)】



How much do you know about your friends? Today let's make a surprise quiz. Let's understand your friends better. Are you ready?

【学習課題】友達が「へ～！」と驚くような人物当てクイズをしよう！

「ペアやグループ・学級全体での話し合い」

話し合いの目的や視点、方法を子どもたちに理解させて取り組ませましょう。



どんな工夫をすればみんなが「へ～！」って驚くクイズになるか考えましょう。

すぐに答えがわからないようにヒントの順番を工夫したらどう？

実は太郎さん、逆立ちがとっても上手なんだよ。みんな知ったら驚くと思うな。
do a handstand. みんなに通じるかな？

逆立ちを調べたら do a handstandよ。
じゃあ英語で言った後にジェスチャーをつけたらどうかな？

太郎さんといったらやっぱり「サッカーが得意」ね。これでみんなピンとくるわ。
「得意」は英語で goodでいいかな？
うん。前に習った good soccer playerが使えるね。



クイズ大会の様子

Hello!(Hello!) He is cool.(Cool? 僕だったりして ...) *()内は子どもの反応
He can do a handstand.(ハンドスタンド? What?)
Look. This is a handstand.(逆立ちか。Nice gesture! へ～、だれだろう?)
He is a good soccer player. Who is he?(分かった! Is he Taro?)
That's right!(やった～! Taro, please try a handstand. Cool! You are great!)

「まとめ・振り返り 新たな学び」

学習課題に対するまとめや振り返りを行い、新たな学びにつなげましょう。



canやジェスチャーを使って友達の得意なことを伝えた。みんな驚いてくれてうれしかった。



He/She canを使ってこれからいろいろな人を紹介してみたい。